様式第１号

就業体験における実習生の遵守事項

1　実習開始日から７日以前において、次の項目に**該当する場合はチェック（☑）**をしてください。

□　発熱（37.5℃以上）、咳、下痢、全身倦怠感、味覚・嗅覚の異常等のいずれもなかった。

□　上記項目に相当する者と濃厚接触（※１）をしていない。

□　COVID-19 と確認された患者との接触はしていない。

□　実習開始前７日以内に渡航歴がない。

□　３密（※２）が成立する場面（カラオケ、ライブハウス、居酒屋、バー、ナイトクラブ等）に参加をしていない。

□　COVID-19 がまん延している施設に出入りをしていない。

上記項目において、１つでも該当しない項目がある場合は、速やかに看護部に連絡をすること。

2　病院実習中の対応

⑴　毎朝自宅で検温を実施し、結果を実習指導者に報告すること。

⑵　37.5℃以上の発熱や風邪症状等、体調に異常を認めた場合は、速やかに実習指導者及び養成機関等に報告すること。

⑶　実習中は、通学途上を含め、学内・院内では必ずマスクを着用すること。

⑷　白衣は週に２回以上洗濯すること。（可能であれば毎日洗濯すること。）

⑸　必要なタイミングで手洗い・アルコール消毒、うがい等の感染予防対策を徹底すること。

⑹　実習中は、日常生活を含め３密（※２）とならないように注意すること。

⑺　実習の開始前、実習中、終了後において、２名以上の会食は行わないこと。

⑻　実習期間中は、基本的に自宅と施設間のみの移動に留め、３密（※２）が成立する場面（カラオケ、ライブハウス、居酒屋、バー、ナイトクラブ等）に参加しないこと。

※１　濃厚接触とは

患者（確定者）が感染可能期間（発症２日前～）に接触した者のうち、次の範囲に該当する者。

・患者（確定者）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む。）があった者。

・適切な感染防護なしに患者を診察、看護又は介護していた者。

・患者（確定者）の気道分泌物又は体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者。

・その他、手で触れることのできる範囲（目安として 1m）で、必要な感染予防策なしで患者（確定者）と 15 分以上の接触があったもの。

※２　換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場面

記入日：　2026　年　　月　　日

学生氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿